

十勝川浄化センター（帯広市西18条北3丁目）

<施設全景>



<位置図>



地図の出典元：国土地理院

<施設概要>

十勝川流域下水道は、帯広市、音更町、芽室町及び幕別町の下水を集めて処理し、河川や湖沼の水質汚濁防止を目的とし、昭和52年に建設工事を着手し、昭和55年に供用開始した終末処理場です。

<<みどころなど>>

十勝川浄化センターは、行政区域をこえて自然の地形を利用し、広域的に集めた汚水を一括処理する効果的な流域下水道となっています。また、通常は立ち入ることのできない浄化施設を見学することで、自然の大切さを考えることができます。

<諸元>

計画区域面積 8,186ha
処理人口 201,805人
処理能力 104,300立方メートル/日

<見学可能人数>

1回あたり、40名

<アクセス>

道東道 音更帯広ICより、車で約15分

<見学箇所>

水処理施設、汚泥処理施設、管理棟など

<その他施設>

駐車場：大型バス駐車可能
トイレ：管理棟にあり

<見学所要時間>

約1時間

<注意事項>

・見学の際に、説明員の指導に従って、危険な場所には近づかないようにして下さい。

<周辺の観光情報>

- ・近くには、モール温泉で有名な十勝川温泉があります。
- ・道内唯一のばんえい帯広競馬場があります。

十勝川流域下水道浄化センター 全景

